

アーシングケーブル取扱説明書

(ご注意) ご使用の前には、必ず取扱説明書をお読み下さい。

取付時にご用意していただく工具類

★ スパナまたはソケットレンチ

★ ドライバー

アーシングの期待効果と配線接続例(図1参照)

期待効果	接続ポイント	接続方法
◎ プラグの点火力増強によるエンジンのパワーアップ	①エンジンヘッド	ヘッドカバー周辺のボルトに接続
◎ 燃料噴射安定による、燃費の向上	②インジェクション	インテークマニホールド周辺のボルトに接続
◎ カーオーディオのノイズ軽減と音質の向上	③バルクヘッド	バルクヘッドのボルト類に接続(エンジンルームと車内との隔壁)
◎ 発電ロスの軽減による、充電回路の性能向上と安定化	④オルタネーター	オルタネーターの固定されている周辺に接続
◎ ボディアース強化によるヘッドライトの照度アップ	＜その他＞フェンダーボディ、ストラットタワー	フェンダーボディ左右、ストラットタワーのボルト類に接続

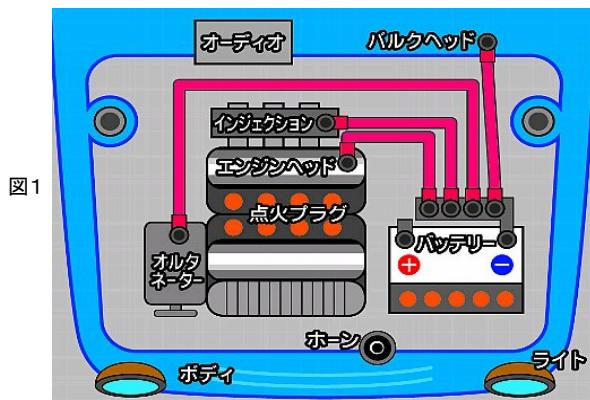


図1

◆ アーシングケーブルは、下図2のように端子の大きさが異なっていますので、確認してから取り付けて下さい。

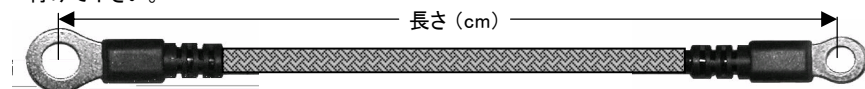


図2

8mm端子側は、各接続ポイントへ接続して下さい

6mm端子側は、アーシングターミナルへ接続して下さい

アーシングケーブルの取付手順と注意

- ⚠ 注意：取付作業は、必ずエンジンを停止させ、車両が確実に固定されていることを確認し、エンジンルームが十分に冷めた状態で行って下さい。
- ⚠ 注意：取付作業は、バッテリーのプラス端子を絶縁してから行って下さい。また、トラブルを防ぐため、純正(既装)のアースケーブルを取り外したり、交換したりしないで下さい。
- ① アーシングケーブルを接続するにあたり、どこポイントへ接続し、どの長さのケーブルを使用して、どのように配線するかを決めてから取付けて下さい。

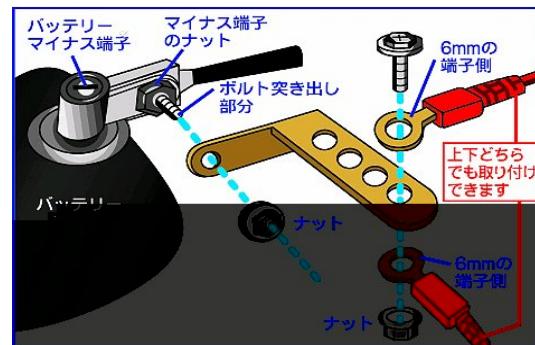


図3

- ② バッテリーのマイナス端子に装着されている締め付けボルトの突き出した部分に、別売のアーシングターミナルを取り付けます。(車種によりバッテリーのマイナス端子の形状・位置・向き等は異なりますので、ターミナルは各車種に合わせて取付けて下さい)ボルトの突き出し部分が足りない場合は、マイナス端子のナットを外して共締めして下さい。(図3参照)
- ③ バッテリーから接続ポイントまでの距離に適した長さのケーブルを選択し、アーシングターミナルへボルトで取り付け、次に反対側の端子を接続ポイントのボルトに配線します。(図1参照)
- ④ 取り付けしたケーブルをアーシングターミナルセットに同梱されているケーブルタイを使用し、走行中振動で動かないようしっかりと固定して下さい。

- ⚠ 警告：本製品をバッテリーのプラス側には絶対に接続しないで下さい。
- ⚠ 注意：本製品はDC12V車専用です。12V車以外には絶対に使用しないで下さい。
- ⚠ 注意：エンジンルーム内にはタイミングベルトやアクセルワイヤー等の可動部品を多く使用しているため、アーシングケーブルを固定する場合にはボルト等が緩まないよう確実に固定して下さい。
- ⚠ 注意：アーシングケーブルは、熱の発生する箇所に直接触れないようにして下さい。また、オルタネーター、クーラーコンプレッサー、パワーステアリングポンプ等の回転部分及びベルト類等に接触の恐れがある箇所には、ケーブルタイで触れぬよう離して、しっかりと固定して下さい。

有限会社 ケイエイチケイ・ジャパン カー用品事業部

〒110-0015 東京都台東区東上野1-14-13 東ビル5F

お客様相談室 TEL: 03-3832-2986

E-Mail: support@khk-japan.com

電話受付 平日 9:30~12:00 13:00~17:00

URL: http://www.khk-japan.com